

## 第1回 大阪科学賞 昭和58年度（1983年度）

受賞者氏名： 中村 晃（なかむら あきら）

所属(受賞時)： 大阪大学 理学部 教授

業績： 有機金属触媒の基礎研究

有機金属触媒の中で重要な中間体であるブタジエン錯体について、世界的に有名な新合成法を発見し、大きな研究分野を開拓した。触媒作用もいろいろ見つけたが中でもエチレンをリビング重合させる作用を見出し世界の先頭に立って来た。また、生体触媒の領域ではモリブデンなどの金属を含む酵素類似触媒についても数々の新触媒を合成した。これらの分野で、多くの特許も取得している。

著書に「無機合成化学（齋藤太郎共著）」と編著「基礎有機金属化学」がある。